依頼試験仕様書（UN病毒物質用容器）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 試験成績書に記載する | 会社名 |  |
| 住 所 |  |
| 試験名 | 危険物容器及び包装（小型容器）の性能試験 | 試験基準 | ＨＫ（ＵＮ）・ＩＡＴＡ |
| 申込区分 | 新規 | 日本舶用品検定協会の図面確認：　未　／　済 |
| 継続 | 仕様変更：　無　／　有（仕様書備考欄に変更内容記入） |
| 日本舶用品検定協会申請情報 | 東京　／　大阪　／　福岡　支部　　・　　　　　　　様 |
| 工場調査予定日：　　　年　　月　　日 |
| （継続の場合）製造期間：　　　年　　月　　日まで |
| 日本舶用品検定協会への成績書直送希望 | しない　／　する |
| 容器使用 | 品　名 | 組合せ容器　・　記号 [　　　　　　　] |
| 表　示 | [ un　　　　／　CLASS 6.2／ＹＲ／Ｊ／ＨＫ／　　　　　] |
| 型　式 |  | 製造年月 | 年　　月 |
| 製 造 者 | 組み上げ |  |
| 一次容器 |  |
| 二次容器 |  |
| 外装容器 |  |
| 構　成(材質等) | 一次容器 | 個数 |
| 二次容器 |  |
| 外装容器（例：ファイバ板箱） |  |
| 許容容量 | L(kg) （内装容器１個の最大内容積） |
| 許容正味質量 | kg　　（内装容器+充填物の合計最大質量） |
| 容器質量（風袋） | 一次容器 | ±　　　kg ×（　　）個 ＝　　　　±　　kg |
| 二次容器 | ±　　　kg |
| 外装容器 | ±　　　kg（緩衝材等を含む） |
| 合　　計 | ±　　　kg |
| 最大許容総質量 | kg　（小数点以下切り上げ） |
| 試験品の総質量 | ±　　　kg　（試験時の充填物質による） |
| 充填物質 | 輸送する物質名 |  |
| 国連番号 |  | 種類 | 液体　／　固体 |
| 比重 |  |
| 試験時の代替物質及び比重 |  |
| 試験品個数 | 充填品（　　）個　＋　非充填品1個　=　合計（　　）個 |
| ファイバ板箱 | 段ボールの種類 | 両面ダンボール　／　複両面ダンボール　／　複々両面ダンボール |
| 胴部接合の方法 | 接着剤　／　ステイプル　／　その他（　　　　　　　　　　　） |
| 備　考 |
|  |
|  |

（注）上記の内容は、試験成績書に記載されますので正確にお書き下さい。

試験品の受け取り方法

　試験後の試験品の受け取り方法を以下から選択してください。



　

　